

さいたま緑のトラスト協会 0号地・緑のサポート隊、第16回定例会議事録

令和5(2023)年11月15日 <出席者 人>

一 事務局から・活動実績

- ① 11月5日、嵐山祭り、3号地。(国立女性教育会館)
- ② 11月11日、会員の集い(軽食・お茶=会費500円)・セミナー最終日
- ③ 11月14日、県庁オープンデー クラフト教室
- ④ 11月15日、大人のクラフト体験教室 Xmasリース(埼玉教育会館)
- ⑤ 11月21日、川越北公民館保全活動と自然観察(3号地・嵐山町)
- ⑥ 11月26日、綾瀬川冬鳥観察、7号地(さいたま市の綾瀬川・深作川周辺)
- ⑦ 11月29日、大人のクラフト体験教室 竹細工・正月飾り(埼玉教育会館)
- ⑧ 12月2日、1号地竹の伐採、8号地伊藤園保全活動
・活動スケジュール
- ① 12月9日、Xmasリース講座(北本)
- ② 12月17日、13号地KDDI保全活動、ミニ門松作り(サンアメニティ北本)
- ③ 12月23日、ミニ門松作り(北本学習センター)
- ④ 12月25日、写真・動画コンクール審査会(表彰式はR6年2月7日)
- ⑤ 1月20日、黒浜沼の野鳥観察(11号地)
- ⑥ 2月7日、写真動画コンクール表彰式 大宮第二公園

- 一 0号地のボランティアスタッフに松本登喜子さん(北区上十条)、宮坂順一さん(浦和区北浦和)のお二人がボランティアセミナー修了後に登録されました。
- 一 来年のさいたま市みどりの祭典は10月20日(日)実施が決まりました。
- 一 11.14 県庁オープンデーでは、ネームストラップ65個、木ゴマセット55セット、どんぐりストラップ75個、の実績と盛況だったが、中断なくながれもスムーズだった。みどり自然課のスタッフが入り口で順番をコントロールしてくれたことや、出し物がスペースや時間がかからないモノだったことが要因。募金は750円。スタッフは須鎌、加倉井、三好、岡、宮腰、木本、小島、鈴木、8人
- 一 写真・動画コンクールの副賞は竹明かりに挑戦する案に変わり、スマホ立てになる竹のキーホルダー案が有力に。12月6日の例会で決定。
- 一 0号地の活動費で簡易型のレーザープリンター購入を決定⇒6日の例会で加藤さんから概略の説明。
- 一 懸案の杉玉作りについては、三好さん中心に試作など続けてきたが、若い杉の葉が必要で入手困難なのが実情。当面制作を見送りする。
- 一 忘年会を12月6日の例会後に実施する。

以上、12月6日配布

さいたま緑のトラスト協会

0号地・緑のサポート隊、第17回定例会議事

令和5（2023）年12月6日 <出席者 人>

- 一 事務局から

- 一 11月15日 クラフト教室（Xmas リース）、反省など

- 一 写真・動画コンクールの副賞について

- 一 本日の作業
写真・動画コンクール副賞の制作（準備）スタート。

- ※ 忘年会

- ※ 次回定例会 == 12月20日 ⇒ 大掃除
（年明け1月の例会は10日と17日？）

以上